

業務要件定義成果物サンプル&ガイド

DG-213 : CRUD

第1.10版

2018年08月29日



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際 ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/) の下に提供されています。
要件定義フレームワーク©2018 TIS INC. クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(表示-継承 4.0 国際)

1. 概要

システム機能が、概念エンティティに対して行うデータ操作（CRUD：Create、Read、Update、Delete）を概念エンティティとシステム機能のマトリクスで定義する。

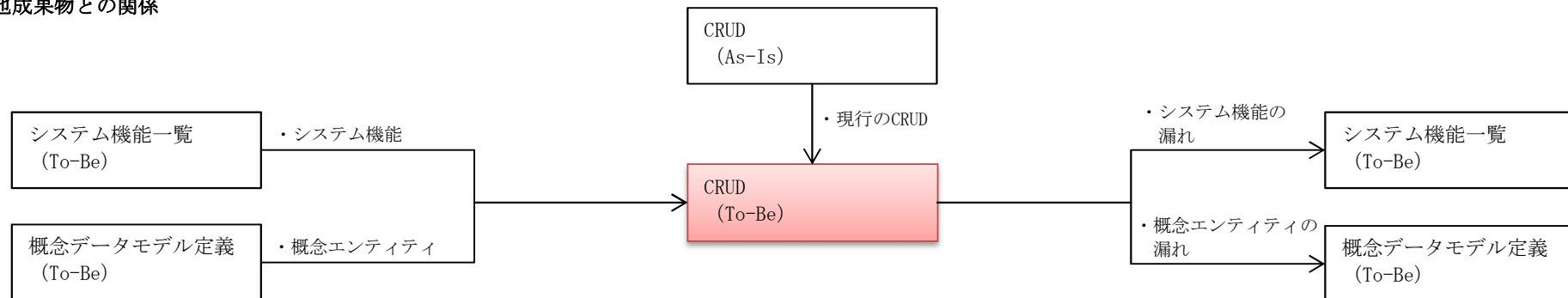
2. 用途

- CRUDからデータライフサイクル視点でのデータ操作の矛盾を抽出し、システム機能や概念エンティティの漏れを確認する。
※矛盾の例：Createするシステム機能が存在しないが、Readするシステム機能が存在する。

3. 記入要領

No	記述内容	記述内容説明	補足
1	エンティティ	概念データモデル定義の概念エンティティ名を行タイトルに記述する。	
2	システム機能	システム機能一覧のシステム機能IDとシステム機能名を列タイトルに記述する。	
3	データ操作内容	システム機能が、概念エンティティに対して行うデータ操作を記述する。 C：Create（作成） R：Read（参照） U：Update（更新） D：Delete（削除）	

4. 他成果物との関係



5．表記例

C : Create(作成) R : Read(参照) U : Update(更新) D : Delete(削除)			エンティティ名																																	
			顧客マスタ	アカウント		個人		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・		・ ・ ・
システム機能名	AAAA10	個人会員仮登録機能	C		C		C																													
	AAAA20	個人会員本登録機能		R		R		R																												
	AAAA30	個人会員仮登録削除機能		R D		R D		R D																												
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
	・ ・ ・	・ ・ ・																																		
			C件数	R件数		1	2	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			U件数	D件数		1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0